

科 目 俳画

講師名 松山(趙) 恩正

俳画は俳句にあった絵を描いたもので、顔彩、墨等を使います。まずは一筆で濃淡の出し方等基礎を、次に季節を表現することを学び、好きな俳句に絵を入れる事を目指します。基本的に俳句は作りません。。

【会場】 中央くすのきカルチャーセンター

【曜日】 第1・3水曜日

【時間】 12:00～14:00

4～5月の日程（予定）

4月	15日	
5月	6日	20日

【教材費】 年額 8,000 円

【指導内容または作品名】

- 筆と絵具の説明
- 彩色の学習、大筆の実画
- 色のぼかし 桜の実画
- 割筆の使い方 瀧の実画
- 円線の描写 風鈴とスイカの実画
- 筆の強弱の出し方 メダカの実画
- 秋の季節の表現
- 冬の季節の表現
- 椿を書く
- お雛さまの実画
- 作品のまとめ

科 目 はじめてのイタリア語

講師名 本郷 文敏

イタリアはルネサンス発祥の美術、オペラの音楽、スパゲッティ、ピッツアの美食、どれをとっても魅力的な文化の国です。その文化に語学を通じてより深く接していきます。文法を良く理解して旅行で使える日常会話、レシピを読んでイタリア料理、そして原語のナポリ民謡をマスターしましょう。

【会場】 東部くすのきカルチャーセンター

【曜日】 第2・4木曜日

【時間】 14:30～16:30

4～5月の日程（予定）

4月	9日	23日
5月	14日	28日

【教材費】 年額 3,000 円

【指導内容または作品名】

➤ テキスト

「現代イタリア語文法 TOMO 1」 自費出版

科 目 はじめての短歌

講師名 田中 槐(たなか・えんじゅ)

短歌は五・七・五・七・七の三十一音からなる小さな詩です。季節や身のまわりの自然、動物、家族や友人などへの思いを、短歌という器におさめることによって、自分だけの新たな世界を生み出すことができます。

この講座では、初めて短歌をつくってみたいかたに向けて、基礎から短歌の実作を学び、同時にお互いの作品やたくさんのお名歌・秀歌を読むことによって、短歌の楽しさを一緒に味わってみたいと思っています。

【会場】 小岩くすのきカルチャーセンター

【曜日】 第2・4土曜日

【時間】 14:30～16:30

4～5月の日程(予定)

4月	11日	25日
5月	9日	23日

【教材費】 12回 300円(コピー代として)

【備考】 全12回、4月から9月までの講座です

【指導内容または作品名】

- 短歌ってなあに？ 五・七・五・七・七の定型を知る
- 短歌を作ってみよう 上句と下句、初句と結句
- 文語と口語 どちらが自分に向いているかな？
- 漢語と和語、オノマトペ どう使うのが効果的？
- 題詠ってどうつくるの？ テーマと題
- 名歌を楽しむ 話題の歌集の紹介など

科 目 花が彩る日本史

講師名 村山 雅美

古代から昭和・平成時代まで、日本の歴史について花を通して学べる講座です。
歴史の転換点や文化の背景について、ゆかりの花を使って感じ取る授業です。

【会場】 小岩くすのきカルチャーセンター

【曜日】 第1・3土曜日

【時間】 14:30～16:30

4～5月の日程（予定）

4月	18日		
5月	2日	16日	30日

【教材費】 年額 2,000 円

【指導内容または作品名】

- 飛鳥・奈良時代（6世紀～8世紀）
- 平安時代（8世紀末～12世紀）
- 鎌倉・室町時代（12世紀末～16世紀）
- 安土桃山時代（16世紀後半）
- 江戸時代（17世紀～19世紀中期）
- 明治時代（19世紀後半～20世紀初頭）
- 大正時代（1912年～1926年）
- 昭和・平成時代（20世紀～現代）

※講師について

- 中学・高校社会科の教員免許取得
- 日本大学経済学部実方壽義ゼミにて「北条時頼と鉢の木伝説」にて学位取得
- 古代史～元東海大学教授小林恵子（こばやし やすこ）先生に師事
- 中世史～元日本大学教授実方壽義（じつかた としよし）先生に師事
- 近代史～元東京大学教授板野潤治（いたの じゅんじ）先生に師事

科 目 筆ペンでことばを描こう

講師名 長嶋 功子

文字を描くのが苦手な方でも気にしない、上手く描けるコツを丁寧に教えます。
前向きになる言葉を描いて癒され楽しい時間にしましょう。

【会場】 中央くすのきカルチャーセンター

【曜日】 第1・3木曜日

【時間】 18:00～20:00

【教材費】 12回 3,000円

4～5月の日程（予定）

4月	16日	30日
5月	7日	21日

【備考】 全12回、4月から9月までの講座です
各自新聞紙をご持参お願いします

【指導内容または作品名】

➤ 自己紹介、己書とは……。筆の使い方の説明

時間によって「楽」「笑」をコピー用紙に描いて見せる。筆使い。50音を書く。

➤ 円相、50音 ○円相にありがとう、「心」「笑」

➤ うす墨を使って文字を描く

➤ 細ペンも使って文字を描いてみよう

➤ 円相と文字

➤ 細ペンと中字ペンで描く文字

➤ お地藏さんと文字

➤ 元気ことばを描こう

➤ 円相と漢字

➤ ハガキ2枚つなげて描こう

➤ 癒しことばを描く

➤ お地藏さんと文字、振り返り

科 目 舞踊から見る日本の文化

講師名 飯田 恵子

日本古来の歳時（行事）を学び、伝統に触れながら日本の美しい所作（マナー）を身に付けます

【会場】 小松川さくらホール

【曜日】 第2・4金曜日

【時間】 9:00～11:00

4～5月の日程（予定）

4月	10日	24日
5月	8日	22日

【教材費】 12回 500円

【備考】 全12回、4月から9月までの講座です

【指導内容または作品名】

- 日本の歳時記
- 風呂敷エコバッグ
- 日常のマナー
- 舞踊のマナー
- 日常の着付け（着物について）
- 舞踊の着付け（着物について）

科 目 フランス文学を楽しむ

講師名 東谷 敦子

知るを楽しむ・仏文学入門のクラスです。仏文学を代表する3作品を挙げ、その歴史的背景や主題をわかりやすく解説します。またドイツや日本文学にも触れ、国際色豊かに作品のおもしろさを紹介します。DVD鑑賞や美術書なども活用。

【会場】 中央くすのきカルチャーセンター

【曜日】 第1・3火曜日

【時間】 14:30～16:30

4～5月の日程（予定）

4月	21日	
5月	5日	19日

【教材費】 年額 3,000 円

【指導内容または作品名】

- 世界初の児童文学誕生
シャルル・ペロー作『童話集』
- 民族学からの視点
世界のおとぎ話 読み比べ
ドイツ『グリム童話』 日本『御伽草子』
- 小説から演劇、オペラへと
デュマ・フィス作『椿姫』
- フランス・ロマン主義文学
ヴィクトル・ユゴー作
『ノートル＝ダム・ド・パリ』

科 目 盆踊りの華になる

講師名 新見 彰子

【会場】 中央くすのきカルチャーセンター
【曜日】 第1・3火曜日
【時間】 14:30～16:30

4～5月の日程（予定）

4月	21日	
5月	5日	19日

【会場】 小岩くすのきカルチャーセンター
【曜日】 第1・3火曜日
【時間】 12:00～14:00

4～5月の日程（予定）

4月	21日	
5月	5日	19日

【会場】 葛西くすのきカルチャーセンター
【曜日】 第1・3月曜日
【時間】 14:30～16:30

4～5月の日程（予定）

4月	20日	
5月	4日	18日

【教材費】 0円（無料）

【備考】 全12回、4月から9月までの講座です

炭坑節や東京音頭、地域の盆踊りを楽しく踊ります。お洋服のままでもご参加頂けます。
ご自宅にうちわがあればお持ちください。

【指導内容または作品名】

- （初級編）炭坑節、東京音頭
- （中級編）祝い酒
- 河内音頭 一合まいた 郡上メドレー
- マツケンサンバ など

★生徒さんの様子をみながら曲目を変更する場合があります。